

医院だより

令和5年11月(244)

秋 山 医 院

藤岡市小林748-8

☎0274-22-8315

十二月

別名 霜月(しもつき)・建子月

(けんしげつ)・仲冬(ちゅうとう)

字の通り、霜が降りる月で月の名前の中では一番わかりやすい。二十四節気では立冬、小雪を含みます。木枯らしが吹いて、寒波がやってくるころです。

「十一月の花」

冬の初めの街で多く見かける花は山茶花や石路(つわぶき)の花。蝦夷竜胆(えぞりんどう)、柊(ひいらぎ)、菊、竜脳菊(りゅうのうぎく)、背高泡立草

りんどう



目次

- 1 十一月の異称、十一月の花、十一月の言葉
- 2 十一月の暦
- 3 『かかりつけ医』について、お知らせ、診療案内、当番医、五月八日以降のコロナ対応、健康テレフオン、日野原重明先生の言葉、
- 4 大岡 信選集、けんこう(一六七)
- 5 これからのワクチン接種に関して、群馬県感染症発生動向調査より
- 6 院長のひとりごと(二二三)

『十一月の言葉』

また、杯を取り、感謝の祈りを唱えて、彼らにお渡しになった。彼らはみなその盃から飲んだ。そして、イエスは言われた。「これは、多くの人のために流されるわたしの血、契約の血である。」

(マルコによる福音書第二四章三三、三四節)

あなたはなお私に問うて言う「なぜ神は自ら苦しめないで人を救うことができないのか」と。

わたしはあなたに問う。「なぜ*1ハワードは彼の英国の寓居に安居して、欧州の監獄を改良できなかったのか。何ゆえに*2リヴィングストンは彼の故国において黒人のために熱心な祈禱を献(ささ)げるだけで、アフリカを救えなかったのか」と。罪を贖(あがな)わずに罪を救おうとするものは、貧者に食と衣を与えずに安心しなさいと言うようなものである。行いのない信仰は死んだ信仰であるように、贖わない罪の

赦しは虚言である。キリストの十字架は神愛の実証である。

内村鑑三「一日一生」十月一日

参考 ***1** John Howard (イギリスの監獄改良運動家)

小学館 日本大百科全書(ニッポニカ)

***2** David Livingstone (デービッド)

イギリスの宣教師、探検家。ヨーロッパ人としてはじめてアフリカを横断し、ザンベジ川、ビクトリア滝などを発見。タンガニーカ湖付近探検中、消息を絶ち、スタンリーに救出された。先住民の教化につくしたところから「暗黒大陸の父」と称された。「伝道旅行記」でヨーロッパにアフリカのありのままの状況を紹介した。(一八一三―七三)

精選版 日本国語大辞典

「十一月の暦」

一日 灯台記念日、計量記念日

三日 文化の日、明治神宮例祭

「ゴジラ」封切(一九五四)

五日 世界津波の日 日本では、東日本大震災が発生した2011年に、津波対策について国民の理解と関心をより一層高めるために、法律で「津波防災の日」を制定し、全国各地で津波防災訓練や意識啓発の取り組みを実施しています。

十一月五日は、嘉永7年(1854年)、安政南

海地震(2.9)による大津波が紀伊半島を襲った日です。その際、和歌山県のある村の郷土が、収穫したばかりの穂を積み上げた「稲むら」に火を放って、暗闇の中で逃げ遅れた村人を高台に導き多くの命を救ったという出来事がありました。この「稲むらの火」の逸話に因んで「津波防災の日」として二月五日が選ばれました。

八日

立冬 立冬とは、冬の気配が山にも里にも感じられてくるころのこと。木々の葉が落ち、冷たい風が吹き、冬枯れの様子が目立ってきます。

初候

山茶始めて開く(つばきはじめてひらく) 山茶の花が咲きはじめるころ。候には「つばき」とありますが、ツバキ科の山茶花をいいます。

(新暦では、およそ十一月七日～十一月十一日ごろ)

次候

地始めて凍る(ちはじめてこおる) 地が凍りはじめるころ。霜が降り、氷が張り、季節は冬を迎えます。

(新暦では、およそ十一月十二日～十一月十六日ごろ)

末候

金銭香し(きんせんこうばし) 水仙の花が咲き、かぐわしい香りが漂うころ。金銭とあわせて金色の杯を意味し、黄色い冠をいただく水仙の別名です。

(新暦では、およそ十一月十七日～十一月二十一日ごろ)

九日

一一九番の日 太陽暦採用記念日

十日

十一日 世界平和記念日

十五日 七五三、坂本龍馬暗殺(一八六七)

十七日 将棋の日

十九日 一茶忌

二十一日 近松忌

二十二日 小雪 寒さが進み、そろそろ雪が降りはじめるころのこと。とはいえ、雪はまださほど大きくなく、寒さもそこまでではありません。

初候

虹蔵れて見えず(にじかくれてみえず) 虹を見かけることが少なくなるころ。

北陸では冬季雷と呼ばれる雷が増してきます。

(新暦ではおよそ十一月二十二日～十一月二十六日ごろ)

次候

朔風葉を払う(さくふうはをはらう) 冷たい北風が、木々の葉を払い落とすころ。

朔風の朔とは北という意味で、木枯らしのことです。

(新暦では、およそ十一月二十七日～十二月一日ごろ)

三候

末候

橘始めて黄なり(たちばなはじめてきなり) 橘の実がだんだん黄色くなってくるころ。冬でも青々とした常緑樹で、万葉集にも登場します。

(新暦では、およそ十二月二日～十二月六日ごろ)

二十三日 勤労感謝の日、

富士山大噴火(一七〇七)

一葉忌

一葉忌とはこんなにも暖かな 川崎展宏

二十五日 憂国忌(昭和四十五年三島由紀夫没)

二十八日 親鸞聖人忌

参考 令和5年神宮館運動暦(神宮館)

暮らしの歳時記365日『今日は何の日か?』(講談社)

「かかりつけ医」について

当院では、日本医師会に認定された日医かかりつけ医機能研修制度の「かかりつけ医」が診療にあたります

お知らせ

一、マイナンバーカードでの受付ができます。保険証の代わりになります。将来的には他院での処方や特定検診結果もここから知ることができます。

「まだマイナンバーカードがない方は、月の最初の受診時には、受付に保険証をご提示ください。

(これに関してはまだ国の方針がはっきりしていない感じがします)

二、診療案内

- 一般外来診療・往診・在宅医療
- 骨粗鬆症の検査・治療
- ピロリ菌の検査と治療
- CT、MRI、PETの予約

○ 胃カメラ・大腸カメラ

○ 肺炎球菌・带状疱疹ワクチン

三、当番医 ①十一月十九日(日)9時から18時まで

四、5月8日からコロナ対応の変化(制度)

新型コロナ「2類相当」↓「5類」に変更されました。

どこが変わったか？

- ① 医療費やワクチン接種の公費負担は段階的に縮小
- ② コロナ患者に対応する医療機関を段階的に拡大
- ③ 医療費の公費負担と医療提供体制も変わる
- ④ マスク着用は屋内外を問わず、個人の主体的な選択を尊重
- ⑤ 感染者の全数把握を終了、定点把握に移行

五、群馬県保険医協会二十四時間健康テレホン

電話〇二七―二三四―四九七〇

<http://www.rajin.com/kenko/>

月	低血圧の心配
火	歯の神経を取ったまま放置したらどうなるのか？
水	お子さんの耳は大丈夫？
木	糖尿病と歯科治療
金	带状疱疹
土日	子宮外妊娠

日野原重明先生の「遺しかった言葉」

105歳という年齢……。よく今日まで生きてこれたなと思います。神様のお恵みですね。

僕は今105歳、今年の秋に106歳になろうとしています。長生きそのものを目標にしてここまで生きてきたわけでもありません。確かに僕も病を持ち、思い通りにならない自分自身と四苦八苦、戦いながらの毎日です。車いすに乗るようになってからは、特に自分の思い通りにならない不自由なことが増えました。

それでもやはり長生きしてよかった。長く生きるといふのは素晴らしい、そう思っています。というのも、100歳を超えたあたりから、自分がいかに本当の自分を知らないでいたかということを感じるからです。

世の中でいちばんわかっていないことは自分自身のことだ、ということに気づくことができました。これは年をとってみないとわからない発見でした。

日野原重明「生きていくあなたへ」

大岡 信著 『新折々のうた』五 から

延命の手段拒むと言ひあへど

その時の心思ひ見難し

川合千鶴子

「遊光」(平七)所収。病院で患者に施す最後の手段としての延命措置。現代ではこの措置は極めて普通になつた。しかし一方、延命措置を拒み、自らの死を守つて死ぬ人もいる。「人体」と「人間」との関係は、重なり合うようてびつたり一致はしない。そこに患者の苦しみも医師の悩みもある。延命手段は拒否よ、と言ひ合つていても、いざその時の心の動きは想像もできないのが人間

医師患者同じ薬を嚥(の)んで冬 草間時彦

「盆手前」(平一〇)所収。このお医者は大病院の医師ではなく、作者が昔からかかっている近所の開業医だろう。句がおのずと語っているのはそういう親しきである。作者は俳壇の長老というべき位置にいる俳人だが、句は軽妙で、意識して老年と戯れようとする句も多い。「養生訓守るところか年の暮れ」。酒の戒めを言っているのだろうが、こんな句もある。「何よりも入歯大事の寝酒かな」

けんこう (百六十七)

新型コロナウイルスの「5類以降」後の制度や生活

(5月8日読売新聞より)

一 感染者への対応

① 自宅待機(外出自粛)

自治体による要請はなくなり、個人判断に。政府は「発症後5日間」は外出を控えることを推奨

② 入院

入院勧告・指示はなし。個人判断に

③ 小中高校などの児童生徒

「発症後5日間」かつ「軽快後1日」が過ぎるまで出席停止

④ 医療体制

幅広い医療機関で対応する通常の体制へ段階的に移行

⑤ 医療費の窓口支払い分

原則、自己負担。コロナ治療薬(経口薬:ラゲブリオ、ゾコーバ、点滴薬:ベクルリー、中和抗体薬:ロナプリーブ、ゼビュディ、エバジエルド)や入院医療費は急激な負担増を避けるため、9月末まで、高額療養費の自己負担限度額から2万円を減額、2万円以下の場合はその額を減額する。

⑥ ウイルス検査

費用は原則、自己負担

高齢者施設などのクラスター対策は支援継続

二 日常の感染対策

① マスクや、店舗などでの対策

個人や事業者の判断

三 ワクチン

① 接種費用

2024年3月末までは自己負担なし

四 感染動向の把握

① 感染者の把握

毎日の全感染者数の集計は終了。全国約5000医療機関の患者数を週1回公表する定点把握に変更

② 死者数

毎日の集計は終了。約5か月遅れの「人口動態統計」で月単位の公表に

五 政府・自治体による制限

① 緊急事態宣言など

緊急事態宣言、まん延防止等重点措置とも適用できない

② 行動制限

特措法に基づく営業自粛、外出自粛要請などはできない

③ 水際対策

入国時の陰性証明かワクチン接種証明の提示は、4月28日で既に終了。5

六 これからのワクチン接種に関して

- ① 世界子供白書2023で世界では2019～21にかけて約6700万人の子供たちがワクチン接種機会を逸したと報告
- ② UNICEFは、世界的予防接種低下の理由として、
 - ・パンデミックに対する不安
 - ・ソーシャルメディアなどを介した誤解を招く情報へのアクセス増加
 - ・専門家に対する信頼の低下
 - ・政治的に二極化
 などにより、ワクチン忌避が発生しやすくなっている可能性を指摘している。
- ③ 接種機会を失った子供たちはアフリカや東南アジアに多いが、日本でも、麻疹風疹ワクチン第1期接種率が98.5%(2020)から93.5%(2021)まで低下していることがわかった。空気感染疾患である麻疹の集団免疫閾値(ある集団において感染症が伝播するのを防ぐのに必要となる免疫を持つ人の割合)は92～94%とされている。今後海外からの訪日客が増加することを考えると、国内における麻疹再流行の可能性が高い。

④ 日本は、COVID-19流行以前から

ワクチンに対する信頼性が最も低い国として知られていた。COVID-19流行後は重要性を認識する率は30%低下し、54%にとどまっているとされています。

(ワクチンのありがたみを実感できない、有害事象は強烈に報道されることが原因か?)

七、群馬県感染症発生動向調査より

(群馬県衛生環境研究所感染制御センター)

(1) インフルエンザの報告が増加しており、

県内でインフルエンザの注意報が発令されました。周りに感染を広げないよう、咳やくしゃみが出るときはマスクを着用するなど、咳エチケットを行いましょう。

手足口病の報告が一部の地域で継続しています。原因となるウイルスはアルコールが効きにくいので、手指は石けんと流水でよく洗うようにしましょう

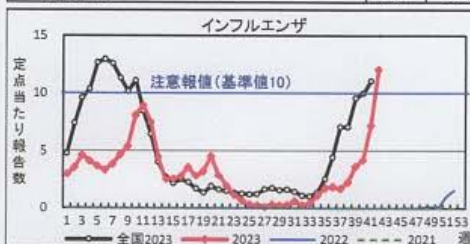
(2)

手足口病の報告が一部の地域で継続しています。原因となるウイルスはアルコールが効きにくいので、手指は石けんと流水でよく洗うようにしましょう

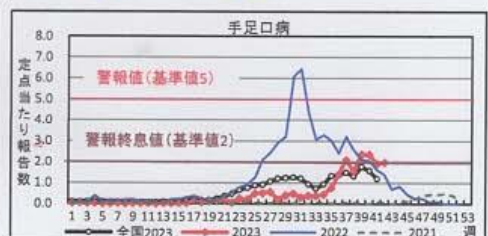
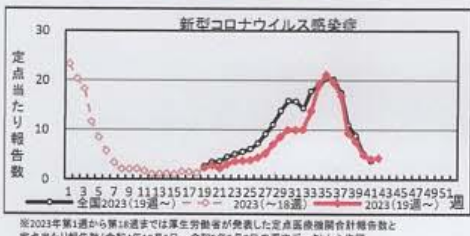
■第42週の注目疾病

(定点当たり報告数)

疾病名	41週	42週	定点当たり報告数の多い地域等
インフルエンザ	7.20	12.06	安中地域(23.67)、富岡地域(22.00)
新型コロナウイルス感染症	4.13	4.37	渋川地域(10.67)、利根沼田地域(10.60)
手足口病	1.91	1.98	富岡地域(8.50)



インフルエンザ地域別発生状況



※2023年第1週から第18週までは厚生労働省が発表した定点医療機関合計報告数と
定点当たり報告数(令和4年10月3日～令和5年5月7日の週次データ)から作成

院長のひとりごと(二二三)

さびしい金太郎

◆住む人がいなくなった生家の整理に九月三日、生まれ故郷を訪れた時のことである。墓参をすまし親戚の家に立ち寄ったところ、その早朝に、幼馴染の人がクマに襲われて血だらけになったという話を聞いた。

◇その日は村社のお祭りで、2,3日ばかりで村中を神輿が練り歩く行事が行われてきたが、一緒に新型コロナウイルスの感染者も出て、今年は早々に切り上げてしまったという。

◆さすがに人の住まなくなった自分の家に、ひよつとしてクマが隠れているのではないかと心配しながら予定していた整理をして藤岡に戻ってきたが、インターネットで早速「熊出現」の報が出ていて全国的ニュースになっていることにかえって驚いてしまった。

◇高校時代にも、早朝、家の前を通った人が、我が家の庭の栗の木にクマが登っているのを見かけたと知らせてくれたことがあり、木の幹にクマの爪痕が残っていると

いつて注意を促してくれた。

◆1か月後、家の整理のことで近所にあいさつ回りをしていた時、たまたまクマと格闘した当人に60年ぶりに出会った。

◇早朝に仕事に家から出たところ、その先にある柿の木を指してきたクマが向きを変えて襲ってきたという。1メートル30センチ(その後捕獲され計測)位で、組み合ったがかなり痩せていることに気づいたとのことであつた。さて、そのあとどうやって離れたらよいかと迷ったそうだが、投げ倒したときに顔と左手にけがをし、熊は逃げ去り、あとで左手に骨折があることが分かった。

フリーソフトより



◆後日その話が村で出た時には、「まるで金太郎さんだね」と笑いが出た。

親戚の人に電話でその後の話を聞いたところ、そのあとも村で数頭のクマが捕まってみ

んな、(村の言葉で)みじよげ(めじよげ)なほど痩せ細っていたという。「みじよげ」は「心のシンからとてもかわいそうに思う」という意味で心情が伝わってくる。格闘した本人からも同じ言葉を久しぶりに聞いた。

◇その後もクマの被害は多く、十月三十日時点、全国で173例で、亡くなっている人も出ているというが食べ物がなくなり餌を探し回る動物に戦禍や差別に迫られてきまよう人間の姿も見えて複雑な思いがある。

